INFORMATION

第37回日本診療放射線技師学術大会

第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会（23rd AACRT）
第28回東アジア学術交流大会（28th EACRT）

第9回 東京への道 Go To TOKYO

城東支部（第2地区） 島田 諭
（公益社団法人東京都診療放射線技師会）

「東京のTHE観光地 ～浅草～」

東京の観光地といえばいろいろありますが、外国人観光客の定番スポット日本一と言っても過言ではない「浅草」を紹介したいと思います。

下町の代表とも言える浅草。豪華な造りが印象的な神社仏閣や歴史的建造物が立ち並びます。また今なお江戸情緒を感じられる街並みや、おみやげ店や甘味処などが軒を連ねている仲見世通りなど、見どころがいっぱいです。雷門から浅草寺へと続く約250メートルの参道にさまざま商店が広がっているのが仲見世通りです。出来立てのおまんじゅうやお煎餅などを販売しているお店もあるので、あれこれ買って楽しむのもお勧めです。しかし、コロナ禍ということもあり食べ歩きは禁止となっておりますのでご注意を。仲見世を進んだ先に浅草寺があります。都内最古のお寺で、地元の人々の間では「浅草観音」や「観音さま」の名で親しまれています。毎年の初詣では、全国トップ10に入るほどの参拝客で賑(にぎ)わうお寺です。私は混雑が嫌いなので、同じ敷地内にある浅草神社に行きます。

ここまでは定番中の定番をご紹介しました。私、一応浅草界隈(かいわい)で10年以上勤務しておりますので、ここからは少し違った視点で書かせていただきます。私がお薦めするのは路地裏です。仲見世の裏通りにもさまざまなお店が軒を連ねております。スイーツやお食事処「今半」の別館もあります。雷門から10分ほど歩くと国際通りがあります。国際通りにもさまざまなお店がありますが、路地に入ってみましょう。目印は浅草ビューホテルの向かい側辺りでしょうか。焼き肉屋の集まるコリアンストリートがあります。どれもなかなか年季の入ったお店ばかりですが、お肉は絶品でコスパも最高です。そこからすぐそばの「イサーン」というタイレストランもお薦めです。このお店はドラマ『孤独のグルメ』に登場したこともあります。タイ人と日本人の夫婦で営んでおり、奥さまがシェフでご主人がウエーターというスタイルですが、ビールは冷蔵庫からのセルフサービスです（笑）。いい意味で適当なご主人なので愛着があります。料理は本場ですので辛いものは辛いですがとてもおいしいですよ。

他にもいろいろありますが、後は浅草に来ていただいて実際に体験し、感じていただきたいと思います。正統派観光地とスリリングで混沌とした地帯、そして下町情緒。空港からもアクセスがいいのでお立ち寄りいただけると幸いです。

最後になりますが、学術大会が行われるころには、かつての賑わいが戻ってくることを願っています。

仲見世の裏通り

国際通りの路地裏